

2モータ方式HEV用 超小型SiCインバータ

フルSiC※1) パワー半導体モジュールと高放熱構造の採用により、世界最小※2) の体積5Lと世界最高レベルの電力密度86kVA/Lを達成

特長

世界最小体積の2モータ方式HEV用インバータを開発

- フルSiCパワー半導体モジュールの採用により電力損失を低減し、インバータの小型化の実現とHEVの燃費向上に寄与
- パワー半導体モジュールと冷却器をはんだで接続する高放熱構造によりインバータを小型化しつつ、長期信頼性を確保
- ストロングハイブリッド車で用いられる2モータ方式HEV用インバータで世界最小の体積5Lと世界最高レベルの電力密度86kVA/Lを達成

詳細



- ✓ 世界最小のインバータ
(275×151×121mm, 体積5L)
- ✓ フルSiC、高放熱構造採用により、燃費向上と小型化を両立



2モータ方式HEV用超小型SiCインバータ (開発品)

※1) Silicon Carbide : 炭化ケイ素(炭素とケイ素が1 : 1の化合物)

※2) 2017年2月15日時点、当社調べ。2モータ方式HEVに対応した2つのインバータユニットと1つのコンバータユニット構成のインバータにおいて